



IEEE International Symposium on Intelligent Signal Processing and Communication Systems 2017

NOVEMBER 6-9, 2017, XIAMEN, CHINA

参加報告書

群馬大学大学院 電子情報・数理教育プログラム
小林研究室 博士前期課程 1年
新井宏崇

学会名称

International Symposium on Intelligent Signal Processing and Communication Systems 2017

開催場所

Wanda Realm Xiamen North Bay Hotel, Xiamen, China



開催日時

2017/11/6 ~ 2017/11/9

発表題目

Fibonacci Sequence Weighted SAR ADC as Golden Section Search

Hiroataka Arai, Takuya Arafune, Shohei Shibuya, Yutaro Kobayashi, Koji Asami, Haruo Kobayashi

参加セッション

NP-L2: Analog, Mixed-signal, and RF Circuits & Systems III

発表日

2017/11/9 (木) 9:30 ~ (発表: 15分 質疑応答: 5分)

日程

- 11/6 (月) 日本出国・厦門ホテル到着
- 11/7 (火) 学会 2日目参加
- 11/8 (水) 学会 3日目参加&Banquet
- 11/9 (木) 学会 4日目参加
- 11/10(金) 観光
- 11/11(土) 厦門ホテル出発・帰国



報告

普段の発表と異なり英語での発表であったため大変なこともあったが、先生や研究室の仲間に助けられながら発表を終えることができた。参加したセッションのチェアは小林先生であったため、あまり緊張せずに発表できた。しかし質疑応答では質問の内容の理解や、英語での返答に詰まってしまうととても苦勞した。この経験を今後に活かすため英語能力の向上を行っていきたい。



発表風景



会場のレストラン



Banquet の様子



厦門大学等の創設者の墓



Social event で訪れたショーの様子



観光の様子



日光岩からの景色

最後に

今回、このような貴重な機会を用意して頂いた小林先生、ホテルやタクシーの手配など現地で様々なサポートをして頂いた厦門理工学院 林海軍先生、付き添い指導して下さいました小堀先生、渡航などに関して支援して頂いた石川さん、そして観光中に案内や通訳をして下さった中人留学生に感謝いたします。皆様のおかげで海外の国際学会に同期全員で参加・発表でき、さらに自身の初海外も無事に楽しく終えることができました。今回学んだことを今後に生かせるよう日々精進していきます。



集合写真